

令和5年度鳥取県子育て支援員研修 募集要項

1 受講方法

令和5年度の本研修事業について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoom講義で実施します。但し、地域保育コース共通科目「⑥心肺蘇生法」及び見学実習代替講義「講義・演習」については集合研修で行います。

また、地域子育て支援コース利用者支援事業（基本型）「⑨地域資源の見学」については、その研修内容の性質上、実地で行います。

※Zoom講義とは、ライブ配信ともいい、決まった日時に講義を受講していただくものです。インターネット環境のあるパソコン・タブレット・スマートフォン等で、予めZoomのアプリをダウンロードしていただき視聴いただくものです。また、事務局から教材や受講の手引き等をお送りします。

2 対象者

本研修の対象者は、育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域における子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の各事業の職務に従事することを希望する鳥取県内在住者又は在勤者とします。

但し、地域子育て支援コース利用者支援事業（基本型）の受講にあたっては、相談及びコーディネート等の業務内容を必須とする市町村長が認めた事業や業務（例：地域子育て支援拠点事業、保育所における主任保育士業務等）に、1年以上の実務経験を予め有していることが、受講要件となります。

3 受講上の注意

「基本研修」は全てのコースで必修の研修です。必ず基本研修を受講後、各専門研修に進んでください。基本研修の受講が確認できない場合、専門研修を受講しても資格認定ができません。

「基本研修」「専門研修」ともに、全科目を受講し、レポートの提出が確認できた方に、全国で通用する「子育て支援員研修修了証」を発行いたします。出欠確認は、Zoom講義の際、画面を通じ行います。毎時間出欠をとります。レポートは本事業専用ホームページにPDFで貼付しますので、それを出力いただき記入のうえ、定められた期日までに事務局まで郵送してください。

「一部科目修了証」を発行します。その場合においても、一部受講した科目のレポート作成は必要です。

また、本募集にかかる子育て支援員研修のコースと概要は以下のとおりです。

基本研修	基本研修は、子育て支援員として、子育て支援分野の各事業等に共通して最低限度必要とされる子育て支援に関する基礎的な知識、原理、技術及び理論などを習得することを目的とします。 専門研修を受講するためには、基本研修の受講が必須になります。但し、要件に該当する資格を持っている、既に受講したという方は、受講申込書で申請していただくことにより受講免除が可能です。詳細は、本書8ページ「基本研修の免除」をご覧ください。
専門研修 地域保育コース 地域型保育	「子ども・子育て支援新制度」によって地域型保育として位置づけられた小規模保育、家庭的保育（保育ママ）、事業所内保育の保育従事者等として勤務する方向けのコースです。
専門研修 地域保育コース 一時預かり事業	家庭において保育を受けることが一時的に困難になった子どもについて、保育施設等において一時的に預かり、必要な保育を行います。この事業所に勤務する方向けのコースです。
専門研修 地域保育コース ファミリー・サポート・センター	子育て中の保護者等を会員として、子どもの一時的な預かりの援助を受けることを希望する方に、提供会員がその援助を行う事業です。
専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業基本型	子育てひろばや子ども家庭支援センターで、子育て家庭のニーズを把握し、様々な子育てに関する情報提供や利用者の相談に応じます。また地域の関係機関との連携や協働の体制づくりを行う方向けのコースです。本コースのみ受講資格があります。5ページ後段をご覧ください。
専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業特定型	子育て家庭のニーズを把握し、地域の教育・保育施設の情報提供や、相談等の支援を行う事業です。
専門研修 地域子育て支援コース 地域子育て支援拠点事業	公共施設等の身近な場所で、子育てについての相談や情報提供、その他の援助を行ったり、親子の交流の場を設けたりすることで、地域の子育て支援機能の充実を図る事業です。
専門研修 放課後児童コース	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童（小学生）に対し、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供する事業です。
専門研修 社会的養護コース	保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育・保護し、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行います。

※地域型保育、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業の修了のためには共通科目の受講が必要です。

※地域型保育、一時預かり事業の修了のためには見学実習代替「講義・演習」の受講が必要です。

4 研修内容（カリキュラム）

各コースの研修内容をご確認ください。

<基本研修>〔必修〕

コース	科目名	講義時間	実施形態
基本研修	①子ども・子育て家庭の現状	60分	Zoom 講義
	②子ども家庭福祉	60分	Zoom 講義
	③子どもの発達	60分	Zoom 講義
	④保育の原理	60分	Zoom 講義
	⑤対人援助の価値と倫理	60分	Zoom 講義
	⑥児童虐待と社会的養護	60分	Zoom 講義
	⑦子どもの障がい	60分	Zoom 講義
	⑧総合演習	60分	Zoom 講義

<専門研修 地域保育コース>

コース	科目名	講義時間	実施形態
共通科目	①乳幼児の生活と遊び	60分	Zoom 講義
	②乳幼児の発達と心理	90分	Zoom 講義
	③乳幼児の食事と栄養	60分	Zoom 講義
	④小児保健Ⅰ	60分	Zoom 講義
	⑤小児保健Ⅱ	60分	Zoom 講義
	⑥心肺蘇生法（※1）	120分	集合研修
	⑦地域保育の環境整備	60分	Zoom 講義
	⑧安全の確保とリスクマネジメント	60分	Zoom 講義
	⑨保育者の職業倫理と配慮事項	90分	Zoom 講義
	⑩特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2歳児）	90分	Zoom 講義
	⑪グループ討議	90分	Zoom 講義
地域型保育	①地域型保育の概要	60分	Zoom 講義
	②地域型保育の保育内容	120分	Zoom 講義
	③地域型保育の運営	60分	Zoom 講義
	④地域型保育における保護者への対応	90分	Zoom 講義
一時預かり事業	①一時預かり事業の概要	60分	Zoom 講義
	②一時預かり事業の保育内容	120分	Zoom 講義
	③一時預かり事業の運営	60分	Zoom 講義
	④一時預かり事業における保護者への対応	90分	Zoom 講義
見学実習の代替 「講義・演習」（※2）	①保育所の1日	30分	集合研修
	②赤ちゃん	30分	集合研修
	③食事の介助	60分	集合研修
	④午睡の注意点	30分	集合研修

	⑤遊びの援助	60分	集合研修
	⑥保護者対応の注意点	60分	集合研修
	⑦記録について	90分	集合研修
ファミリー・サポート・センター	①ファミリー・サポート・センターの概要	60分	Zoom 講義
	②ファミリー・サポート・センターの援助内容	120分	Zoom 講義
	③ファミリー・サポート・センターにおける保護者（依頼会員）への対応	90分	Zoom 講義
	④援助活動の実際	120分	Zoom 講義

（※1）共通科目「⑥心肺蘇生法」は、**集合研修**になります。受講される方は、下記の日程・時間から選択し、HPでの受講申込時にコース名を記入してください。

共通科目⑥心肺蘇生法講義スケジュール

日程	会場	教室	時間	定員	HPでの申込時コース名
9月20日(水)	鳥取市文化センター	展示ホール	午前の部(10:00~12:00)	35	Aコース
			午後の部(13:00~15:00)	35	Bコース
10月4日(水)	米子コンベンションセンター	情報プラザ	午前の部(10:00~12:00)	35	Cコース
			午後の部(13:00~15:00)	35	Dコース
11月28日(火)	鳥取市文化センター	展示ホール	午前の部(10:00~12:00)	35	Eコース
			午後の部(13:00~15:00)	35	Fコース

（※2）本件事業においては、見学実習の代替としての「講義・演習」を**集合研修**で行います。地域型保育と一時預かり事業の受講者は必ず受講してください。下記の日程・時間から選択し、HPでの受講申込時にコース名に記入してください。

見学実習代替「講義・演習」スケジュール

日程	会場	教室	講義時間	定員	HPでの申込時コース名
9月21日(木)	鳥取市文化センター	大会議室	9:30~16:30	80	①コース
10月3日(火)	米子コンベンションセンター	第7会議室	9:30~16:30	80	②コース
11月29日(水)	鳥取市文化センター	大会議室	9:30~16:30	80	③コース

< 専門研修 地域子育て支援コース >

コース	科目名	講義時間	実施形態
利用者支援事業 (基本型) (※3)	①地域資源の把握	480分	実地
	②利用者支援事業の概要	60分	Zoom講義
	③地域資源の概要	60分	Zoom講義
	④利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理	90分	Zoom講義
	⑤記録の取扱い	60分	Zoom講義
	⑥事例分析Ⅰ～ジェノグラムとエコマップを活用したアセスメント～	90分	Zoom講義
	⑦事例分析Ⅱ～社会資源の活用とコーディネート～	90分	Zoom講義
	⑧まとめ	30分	Zoom講義
	⑨地域資源の見学	480分	実地
利用者支援事業 (特定型)	①利用者支援事業の概要	60分	Zoom講義
	②利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理	60分	Zoom講義
	③保育資源の概要	60分	Zoom講義
	④記録の取扱い	60分	Zoom講義
	⑤まとめ	60分	Zoom講義
地域子育て支援 拠点事業	①地域子育て支援拠点の全体像の理解	60分	Zoom講義
	②利用者の理解	60分	Zoom講義
	③地域子育て支援拠点の活動	60分	Zoom講義
	④講習等の企画づくり	60分	Zoom講義
	⑤事例検討	60分	Zoom講義
	⑥地域資源の連携づくりと促進	60分	Zoom講義

(※3) 利用者支援事業(基本型)について

利用者支援事業(基本型)の受講にあたっては、相談及びコーディネート等の業務内容を必須とする市町村長が認めた事業や業務(例:地域子育て支援拠点事業、保育所における主任保育士業務等)に、1年以上の実務経験を予め有していることが、受講条件となります。お申込みの方は、ホームページの受講申込を行うと併せて別紙1「実務経験証明書」を提出してください。利用者支援事業(基本型)受講者の受講決定通知には「地域における社会資源」調査シート、「見学実習」レポートを同封します。

事前学習である科目「①地域資源の把握」の「地域における社会資源」調査シートについては手元にコピーを取り原本を、令和5年7月21日(金)までに事務局へお送りください。原本は講師に渡し、Zoom講義で使用した後、事務局で管理し、県に提出します。

見学実習である科目「⑨地域資源の見学」の「見学実習」レポートについては、令和5年9月5日(火)までに事務局までお送りください。事務局で修了認定の際、確認し、県に提出します。

< 専門研修 放課後児童コース >

コース	科目名	講義時間	実施形態
放課後児童コース	①放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容	90分	Zoom 講義
	②放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等	90分	Zoom 講義
	③子どもの発達理解と児童期（6歳～12歳）の生活と発達	90分	Zoom 講義
	④子どもの生活と遊びの理解と支援	90分	Zoom 講義
	⑤子どもの生活面における対応等	90分	Zoom 講義
	⑥放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職場倫理	90分	Zoom 講義

< 専門研修 社会的養護コース >

コース	科目名	講義時間	実施形態
社会的養護コース	①社会的養護の理解	60分	Zoom 講義
	②子ども等の権利擁護、対象者の尊厳の遵守、職業倫理	60分	Zoom 講義
	③社会的養護を必要とする子どもの理解	90分	Zoom 講義
	④家族との連携	60分	Zoom 講義
	⑤地域との連携	60分	Zoom 講義
	⑥社会的養護を必要とする子どもの遊びの理解と実際	90分	Zoom 講義
	⑦支援技術	60分	Zoom 講義
	⑧緊急時の対応	60分	Zoom 講義
	⑨施設等演習	120分	Zoom 講義

5 Zoom 講義受講の注意点

- ※ インターネット環境にあるパソコン、タブレット、スマートフォン等で事前にZoomをダウンロードし、受講が可能な環境をご用意ください。また、事前に「Zoomの接続確認日」を設定しますので、心配な方はぜひご参加ください。実施日のお知らせは、教材等と一緒に送ります。
- ※ 本研修では受講時のご本人様確認方法として、講義当日に画面を通じて出欠を毎時間とります。カメラ付きのパソコン、タブレット、スマートフォンもしくは、WEBカメラを接続したパソコン等をご用意ください。
- ※ 上記注意書きの通りなので、複数人で一緒に一台のパソコン等で受講することはできません。一人一台の機材をご用意ください。
- ※ 視聴期間開始の10日前～1週間前を目途に受講決定通知を発送し、ともにマニュアル等一式を申し込み時に記入いただいた住所にお送りしますので受取をお願いします。
- ※ 本件研修にかかるレポート・アンケートについては、事業専用ホームページに貼付し、

ご自身で出力いただき、記入の上、事務局まで郵送・FAX・メール等にて期日までにお送りください。

また、教材等と一緒に送る「Zoom 受講の手引き」をよくご覧になり、自分が受講する講義のミーティングIDやパスコードを確認やスクリーンネームの記入など定められたとおりに行ってください。

6 Zoom 講義の日程時間と定員

	日程		講義時間	講義内容(コース名)	定員
	日	曜			
前期 申込 日程	6月29日	木	9:55~15:10	<前期>基本研修1日目	110
	6月30日	金	10:00~15:10	<前期>基本研修2日目	
	7月7日	金	9:30~16:20	<前期>共通科目1日目	110
	7月14日	金	9:30~17:20	<前期>共通科目2日目	
	8月1日	火	10:00~15:40	利用者支援事業基本型1日目	20
	8月5日	土	10:00~15:30	利用者支援事業基本型2日目	
	8月22日	火	10:00~16:50	利用者支援事業特定型	30
	8月26日	土	9:30~17:00	地域子育て支援拠点事業	40
	8月29日	火	9:30~16:10	<前期>地域型保育	110
	9月1日	金	9:30~16:10	一時預かり事業	40
後期 申込 日程	9月22日	金	9:55~15:10	<後期>基本研修1日目	100
	9月23日	土	10:00~15:10	<後期>基本研修2日目	
	9月27日	水	9:30~16:20	<後期>共通科目1日目	100
	9月28日	木	9:30~17:20	<後期>共通科目2日目	
	9月30日	土	9:30~16:10	<後期>地域型保育	80
	11月1日	水	9:30~17:10	ファミリー・サポート・センター事業	20
	11月7日	火	9:30~15:00	放課後児童コース1日目	60
	11月14日	火	9:30~15:00	放課後児童コース2日目	
	11月21日	火	9:30~16:20	社会的養護コース1日目	40
	11月25日	土	9:30~16:10	社会的養護コース2日目	

※講義の30分前から出欠を取ります。

7 研修応募方法について

下記の本事業（令和5年度鳥取県子育て支援員研修）専用ホームページにて、申込フォームに必要事項を記入の上、お申込みください。

- ・専用ホームページ URL :

<https://public.lec-jp.com/kosodate-tottori/>

(専用ホームページの QR コードはこちら→)



- ・申込期間

コース	募集開始日	募集申込期限
前期募集申込 (6/29～9/1 開始コース)	令和5年5月19日(金)	令和5年6月7日(水)
後期募集申込 (9/22～11/25 開始コース)	令和5年8月1日(火)	令和5年8月30日(水)

また、下記の基本研修等の免除希望の方は添付書類を、利用者支援事業（基本型）申込の方は、別紙1の実務経験証明書を、上記の申込期限までに事務局必着で送付ください。

- ・送付先：〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル
株式会社東京リーガルマインド 新規事業本部内
鳥取県子育て支援員研修事務局 担当：篠塚（しのつか）・桑山 宛

r-shinotsuka@lec-jp.com

- ・送付方法：上記メールアドレスにPDF添付または郵送、FAX

【基本研修の免除】

以下に該当する方は基本研修の免除が可能です。申込フォームに保有資格を記入の上、その資格を証明する書類の写しを提出してください。氏名変更がある場合は戸籍抄本の写しも併せて提出してください。

- ①保育士
- ②社会福祉士
- ③幼稚園教諭、看護師、保健師の資格を有し、日々子どもと関わる業務に1年以上の業務経験を有する者（受講申込書の**事業所名・就業期間**を記入してください）

【一部科目受講済みによる免除】

全国で実施している子育て支援員研修において、基本研修または専門研修の一部科目を修了している方は修了している科目について受講が免除されます。申込時に修了証書、一部科目修了証書または基本研修修了証書の写しを提出してください。氏名が異なる場合は戸籍抄本の写しも併せて提出してください。

8 教材費について

教材費は、送付手数料込みで1冊800円になります。別紙2：教材費支払い確認票（兼支払方法のご案内）をご覧の上、手続きをお願いします。

コース名	価格
基本研修	800円
共通科目	800円
地域型保育	800円
一時預かり事業	800円
見学実習代替「講義・演習」	800円
ファミリー・サポート・センター事業	800円
利用者支援事業（基本型）	800円
利用者支援事業（特定型）	800円
地域子育て支援拠点事業	800円
放課後児童コース	800円
社会的養護コース	800円

9 事務局住所及びお問い合わせ先

〒164-0001

東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

株式会社東京リーガルマインド 新規事業本部内

鳥取県子育て支援員研修事務局 担当：篠塚（しのつか）・桑山

TEL：03-5913-6225（平日9:00～18:00）

FAX：03-5913-6255

E-Mail：r-shinotsuka@lec-jp.com